

**問題** ('97 滋賀医科大)

【難易度】 … や難

$A, B, C$  を三角形の内角とする。このとき、次のことを証明せよ。

$$(1) \sin \frac{A}{2} \sin \frac{B}{2} \leq \frac{1}{2} \left(1 - \sin \frac{C}{2}\right)$$

$$(2) \sin \frac{A}{2} \sin \frac{B}{2} \sin \frac{C}{2} \leq \frac{1}{8}$$

$$(3) \sin A + \sin B + \sin C \geq 4 \sin A \sin B \sin C$$

(4) 三角形の外接円と内接円の半径をそれぞれ  $R, r$  とすると、 $R \geq 2r$  であり、等号は正三角形のときにのみ成り立つ。

【テーマ】: 三角不等式の証明

方針

前問の結果を用いて示します。 $A, B, C$  は三角形の内角なので、 $A + B + C = \pi$  が成り立ちます。



解答

(1) 【証明】

題意より、 $A + B + C = \pi$  …… ① が成り立つ。

$$\begin{aligned} (\text{右辺}) - (\text{左辺}) &= \frac{1}{2} \left(1 - \sin \frac{C}{2}\right) - \sin \frac{A}{2} \sin \frac{B}{2} \\ &= \frac{1}{2} \left(1 - \sin \frac{\pi - (A+B)}{2}\right) - \sin \frac{A}{2} \sin \frac{B}{2} \\ &= \frac{1}{2} \left\{1 - \cos \left(\frac{A}{2} + \frac{B}{2}\right) - 2 \sin \frac{A}{2} \sin \frac{B}{2}\right\} \\ &= \frac{1}{2} \left\{1 - \cos \frac{A}{2} \cos \frac{B}{2} - \sin \frac{A}{2} \sin \frac{B}{2}\right\} \\ &= \frac{1}{2} \left\{1 - \cos \left(\frac{A}{2} - \frac{B}{2}\right)\right\} \geq 0 \end{aligned}$$

等号は、 $A = B$  のとき成立する。よって、示された。

(証明終)

(2) 【証明】

$\sin \frac{C}{2} > 0$  より、(1) で示した不等式の両辺に  $\sin \frac{C}{2} > 0$  をかけて、

$$\begin{aligned} \sin \frac{A}{2} \sin \frac{B}{2} \sin \frac{C}{2} &\leq \frac{1}{2} \sin \frac{C}{2} \left(1 - \sin \frac{C}{2}\right) \\ &= \frac{1}{2} \sin \frac{C}{2} - \frac{1}{2} \sin^2 \frac{C}{2} \\ &= -\frac{1}{2} \left(\sin \frac{C}{2} - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{1}{8} \\ &\leq \frac{1}{8} \quad \left(\because 0 < \sin \frac{C}{2} \leq 1\right) \end{aligned}$$

等号は、(1) の等号成立条件である  $A = B$  と  $\sin \frac{C}{2} = \frac{1}{2}$  すなわち  $C = \frac{\pi}{3}$  を同時に満たす  $A, B, C$  すなわち

$$A = B = C = \frac{\pi}{3}$$

のとき成立する。よって、示された。

(証明終)

## (3) 【証明】

$$\begin{aligned}
 \sin A + \sin B + \sin C &= \sin\{\pi - (B+C)\} + \sin B + \sin C \\
 &= \sin(B+C) + 2 \sin \frac{B+C}{2} \cos \frac{B-C}{2} \\
 &= 2 \sin \frac{B+C}{2} \left( \cos \frac{B+C}{2} + \cos \frac{B-C}{2} \right) \\
 &= 2 \sin \frac{\pi-A}{2} \times 2 \cos \frac{B}{2} \cos \frac{C}{2} \\
 &= 4 \cos \frac{A}{2} \cos \frac{B}{2} \cos \frac{C}{2}
 \end{aligned}$$

と変形できる。(2) より,  $1 \geq 8 \sin \frac{A}{2} \sin \frac{B}{2} \sin \frac{C}{2}$  であるから,

$$\begin{aligned}
 \sin A + \sin B + \sin C &\geq 32 \sin \frac{A}{2} \sin \frac{B}{2} \sin \frac{C}{2} \cos \frac{A}{2} \cos \frac{B}{2} \cos \frac{C}{2} \\
 &= 4 \sin A \sin B \sin C
 \end{aligned}$$

等号は,(2) より,  $A = B = C = \frac{\pi}{3}$  のとき, 成立する。よって, 示された。

(証明終)

## (4) 【証明】

正弦定理より,

$$AB = 2R \sin C, BC = 2R \sin A, CA = 2R \sin B$$

であるから, 面積を考えて,

$$\triangle ABC = \frac{1}{2}r(AB + BC + CA)$$

$$\frac{1}{2} \cdot 2R \sin C \cdot 2R \sin A \cdot \sin B = \frac{1}{2}r \cdot 2R(\sin A + \sin B + \sin C)$$

$$2R^2 \sin A \sin B \sin C = rR(\sin A + \sin B + \sin C)$$

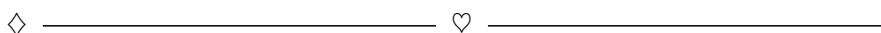
$$2R \sin A \sin B \sin C = r(\sin A + \sin B + \sin C)$$

$$\therefore \frac{2R}{r} = \frac{\sin A + \sin B + \sin C}{\sin A \sin B \sin C} \geq 4 \quad (\because (3))$$

よって,  $R \geq 2r$  を得る。等号は,(3) より  $A = B = C = \frac{\pi}{3}$  のとき成立するので, 正三角形のときである。

よって, 示された。

(証明終)



## 解説

$A, B, C$  が三角形の内角であることから,  $A + B + C = \pi$  であることを利用することに気付かなければいけません。三角関数で扱う公式『和積の公式』の利用がポイントとなります。『和積の公式』は覚えていなくても構いませんが, 加法定理を足したり引いたりすれば導けるので, 自力で導けるようにはしておきましょう。



## 【和積の公式・積和の公式】

$$\left\{
 \begin{array}{l}
 \sin A + \sin B = 2 \sin \frac{A+B}{2} \cos \frac{A-B}{2} \\
 \sin A - \sin B = 2 \cos \frac{A+B}{2} \sin \frac{A-B}{2} \\
 \cos A + \cos B = 2 \cos \frac{A+B}{2} \cos \frac{A-B}{2} \\
 \cos A - \cos B = -2 \sin \frac{A+B}{2} \sin \frac{A-B}{2}
 \end{array}
 \right. \quad \left\{
 \begin{array}{l}
 \sin \alpha \cos \beta = \frac{1}{2} \{ \sin(\alpha + \beta) + \sin(\alpha - \beta) \} \\
 \cos \alpha \sin \beta = \frac{1}{2} \{ \sin(\alpha + \beta) - \sin(\alpha - \beta) \} \\
 \cos \alpha \cos \beta = \frac{1}{2} \{ \cos(\alpha + \beta) + \cos(\alpha - \beta) \} \\
 \sin \alpha \sin \beta = -\frac{1}{2} \{ \cos(\alpha + \beta) - \cos(\alpha - \beta) \}
 \end{array}
 \right.$$